



秋市立小川小学校

# 小川っ子だより



第12号

令和2年1月20日

あ・・思いやりのある子

か・・がんばり続ける子

わ・・わかる喜びを感じる子

## 新年あけましておめでとうございます

～子ども達のより良い成長に向けて 家庭と地域と学校とのつながいを～

新しい年を、健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は、地域や保護者の皆様にご支援を賜り、誠にありがとうございました。おかげをもちまして、子どもたちにとっても、教職員にとっても、学び多く、子どもたち一人ひとりの成長を日々実感した2019年になりました。

2020年の今年も、**学校教育目標**である「ふるさとでの学びを生かし、新しい時代を拓く 心身ともに健やかな子どもの育成」をめざし、**地域や保護者の皆様とともに“小川っ子”のより良い成長に向け学校運営を推進していき**たいと思います。

本年も、どうぞご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

小川小学校教職員一同

迎春  
2020  
HAPPY NEW YEAR



## 1年間の仕上げに向けて

“暖冬”とは言え、寒い日が続いています。校舎前の2本の“サザンカ”が赤い花を咲かせ、ほっとした感じを醸し出してくれています。また、天気の良い日には、鳥たちのさえずりの声があちこちから聞こえ、春の近づきを教えてくれます。



3学期が始まり、3週目に入りました。おかげさまで、冬休み中においても大きな事故やけがもなく、また、萩市や益田市で再度はやり始めている“インフルエンザ”に罹患している児童が一人もおらず、26名の児童と8名の教職員とで活力ある小川小学校が動き出しています。



## ～ 始業式に話したこと～

令和になって初めての新年、2020年を迎えました。2020年は東京オリンピックが開催される年でもあります。今日から始まる3学期は、仕上げの学期でもあります。3月の19日の卒業式までの授業日数51日、3月26日修了式までは55日です。仕上げとは、**自分の力を大きくする**ということです。そのために、「志（新年の決意）」をもち、「表現」することを意識しながら、【おー思いやりのある子】



【がー頑張り続ける子】【わー分かる喜びを感じる子】をやりきることで、**ぜひ、小川小の一人ひとりが自分の力を大きくしていきましょう。**



## 大人の関わり方で子どものたくましい成長を

子どもたちは、学校生活に於いて「学習」「遊び」「給食」「掃除」等の様々な活動を通して、多くのことを学んでいます。子どものこの学びを、より効果のあるものにしていくには、教員はもちろんのこと、保護者・家族・地域の方の子どもへの関わり方が重要



です。子ども自身が出来事を整理できるよう振り返らせること（例ー「今日、学校でどんなことがあったの？」）自分がどうすべきだったのか気付かせること（例ー「今日の生活は100点ですか？どうすれば100点になりますか」）

この2点を頭に入れながら子どもと関わる事で、**自分の思いを明確にして、自身の行動と感情に向き合える人**に育てていきたいものです。

